

「柳原らしさ」及び部会活動について

1 「柳原らしさ」について（第4回協議会における意見交換より）

今後のまちづくりや部会活動を検討するにあたり、前回（第4回）の協議会においていただいた主なご意見を整理します。

（1）柳原っていいよね（残したい・今後も大切にしたいこと）

キーワード	内容
路地文化	① 人とのつながり ② あいさつ、おしゃべり
便利さ	① 交通の便が良い ② 家賃が安い
地縁	① 町会同士の協力・連携が密 ② 神社を中心とした祭りのにぎわい ③ 古くからのつながりの風土、生まれも育ちも柳原 ④ 顔の見える関係、おせっかい（大きなお世話）
銭湯	① 柳原に唯一残る大和湯（区外からも利用者が来るほど人気）

（2）ちょっと気になるな（課題）

キーワード	課題	Memo
居場所	① 子どもの遊び場が少ない ② 高齢者が気軽に集える場所が少ない	千住旭公園（通称太郎山） 柳原千草園 千住あずま住区センター
道路の危険性	① 道が狭く消防車等の緊急車両の通行が困難 ② 曲がりにくい交差点が散在 ③ 行き止まりが多い（火災時避難不安） ④ 排水勾配で道路傾斜があり車椅子やシルバーカーの移動に不安	東武伊勢崎線ガード下 柳原一丁目防5沿道
町会加入	① 加入率は横ばい（7割程度）だが若い人が少ない ② 単身世帯や賃貸の方は入会拒否が多い	
日常生活	① 場所によっては買い物が困難 ② バスが地区内にない ③ ワンルーム等は顔が見えない ④ 民泊によるごみ出し問題は町会が苦労	

(3)新たに欲しいもの

キーワード	内容
公園	かまどベンチなど防災機能
空き家活用	改修して子どもや高齢者の居場所づくり（駄菓子屋やカフェなど）
有志による 企画	町会等地縁組織とは別のゆるやかな集まり。普段顔を合わせない近隣をお誘い・巻き込み。
子ども達に 伝える場・ 仕組み	地域のお話や柳原のまちについて共有し伝える場
バス路線	かつてあったバス路線の復活

2 柳原地区での部会活動の提案（第4回協議会の振り返り）

住民主体でその地域らしいまちづくりの展開を目的に、第4回協議会にて、以下の2地区の部会活動を紹介しました（詳細は第4回協議会の資料3参照）。

（1）足立一・二・三丁目地区まちづくり協議会

① 細街路整備促進部会

細街路の整備促進に係るまちあるき、電柱移設

② まちづくり憲章検討部会

まちづくりの理念周知（憲章板の設置）、まちの課題等の点検

（2）千住仲町地区まちづくり協議会

① うるおいのあるまちづくり部会

プチテラスについて、完成前には活用方法の検討、完成後は管理運営方法やイベント等の企画

② ふれあいのあるまちづくり部会

高齢者の居場所づくり・見守り活動として、参加者が気軽におしゃべりする場（サロン）の企画

これらの事例も参考にして、今回は、柳原地区でやってみたい活動、関わってみたいこと等を意見交換しましょう。

MEMO

次に、やってみたいこと・関わってみたいことに対して、
「何が必要か、何が課題になるか」を意見交換しましょう。

一般的には、活動を始めるときに必要なことは、「人」「場所」「お金」ですが、最も大事なことは、「やりたい気持ち」「地域の熱量」です。

まずは自由に思いを出し合ってみましょう。

一例として以下があります。

やってみたいことなど	課題や疑問など
お茶会・おしゃべりサロンを開きたい (千住仲町地区のようなサロン)	① 場所の確保 ② 声掛けはどうするか？ ③ 案内チラシなど誰が作るの？ ④ 経費はどこから出すの？
健康づくりや介護予防活動をしたい (まちの保健室のような場所づくり)	① 場所の確保 ② 医療機関と連携できるか？ ③ 医療や福祉の専門職はいる？ ④ 案内は誰がどうやって？
子どもたちの居場所や活動を支援したい	① 場所の確保 ② 担い手やボランティアは募れる？ ③ 経費はどう確保する？ ④ 学校との連携が必要？ ⑤ 子ども食堂やっているところある？

前回提示したテーマ例にそって具体的な活動や課題を書き出してみましょう。

災害対策 防災活動	公園・広場整備	細街路整備	環境・美化活動
高齢者福祉	子ども安全安心	にぎわい	その他